

各教育委員会教育長 様
各 学 校（ 園 ） 長 様
関 係 各 位

令和8年10月吉日

大田区教育委員会教育長 小黒 仁史
大田区立調布大塚小学校長 玉野 麻衣

令和7・8年度 大田区教育委員会教育研究推進校
令和8・9年度 教育課程柔軟化サキドリ研究校事業（調整授業時数制度）指定校

研究発表会の御案内（最終案内）

1 研究主題

よりよい未来の創造に向けた変革を起こすコンピテンシーを育成する
— 認知心理学の知見に基づく個人研究による授業力向上 —

2 日 時

令和8年12月11日（金）13時20分～16時30分（13時00分-受付）

3 時程・内容



* パネルディスカッション・テーマ

* テーマ 『習得と探究の2サイクルモデル』を至高の授業改善ツールにする
～研究者との共創による個人研究で見えてきたこと～

* パネリスト

東京大学名誉教授
帝京大学中学校・高等学校長
市川 伸一 氏



東京大学大学院
教育学研究科准教授
植阪 友理 氏



大田区立調布大塚小学校主任教諭 小山 なつみ（研究主任）、教諭 宇佐美 静香（研究部）

4 申し込み方法

準備の都合上、事前の申し込みを
お願いいたします。
裏面を御参照の上、参加を希望される
分科会をお選びいただき
二次元コードよりお申込みください。



締切 11月13日（金）

5 学校情報



〒145-0067
大田区雪が谷大塚町12-1
東急池上線雪が谷大塚駅
徒歩5分
03-3727-6107
問合せ先 副校長 戸村 隆之

6 授業公開 13時20分～14時05分

年・組	授業者	教科等	単元(題材)名(□習得 ◇探究的な学習)	会 場
1・1	松 尾 梨 香	国 語	□ともだちとはなしておはなしをかこう	1年1組
1・2	伊 勢 谷 知 詳	算 数	□ひきざん	1年2組
2・1	影 山 英	生 活	◇大きくそだて わたしの野さい	2年1組
2・2	高 畠 千 春	図画工作	□たくさんうつそう わたしの形	図画工作室
3・1	石 川 恒 子	社 会	□火さいから人々を守る	3年1組
3・2	土 方 華 倫	理 科	□物の重さ	3年2組
4・1	小 山 な つ み	国 語	□つながりを見つけながら読み、おもしろいと思ったことを話し合おう	4年1組
4・2	金 井 佑 奈	理 科	◇物のあたたまり方	理科室
5・1	西 田 彩 七	特別活動	◇話合い活動しよう	5年1組
5・2	伊 東 孝 哲	外国語	◇She is my hero.	5年2組
6・1	片 桐 明 生	算 数	□並べ方と組み合わせ方	6年1組
6・2	宇 佐 美 静 香	国 語	◇登場人物の生き方について、考えたことを話し合おう	6年2組

7 分科会 14時15分～15時10分

分科会名 会場	個人研究テーマ
動機づけ① 1年1組	認知欲求を生み出す授業づくり —「気付き」を「問い」につなげる学習過程— 外国語の「好き」を育み「きらい」を防ぐ、授業づくり —期待と価値の視点から実態と要因を探る—
動機づけ② 1年2組	学習への意欲が低い児童に対する深い理解を促す授業 —児童の分からなさに着目して困難度査定の精度を上げる—
動機づけ③ 2年1組	児童の自己理解を深めるための保健室におけるコーチング的かわり 課題設定が与える児童の学習観の変容—算数科における主体性を高める授業デザイン—
動機づけ④ 2年2組	スモールステップの可視化から「できた！」につなげる体育授業 学びの価値を実感し、主体的に問題解決する理科の授業設計
メタ認知① 3年2組	安心感や被理解感は自己表現方法や援助要請手段にどのように影響するか —特別支援教室での実践— 自己の学びを言語化できる児童の育成—児童自らの気づきを大切に—
メタ認知② 4年1組	学級会における心理的安全性の形成と児童の当事者意識の変容
メタ認知③ 4年2組	モニタリングの精度を高め、適切にコントロールするには
メタ認知④ 5年1組	物語文読解における学習過程の再使用を促す授業設計
メタ認知⑤ 算数教室	気持ちの言語化による支援の効果 自分の課題に合わせた場の選択で、技能を高めるには—ICT活用による授業デザイン—
学習方略① 5年2組	考えの再構築を促す授業づくり—再構築に至る思考プロセスの明示に着目して—
学習方略② 6年1組	協働的な学習により自分の考えを深めたり広げたりできる授業づくり こどもの「わかった！」を本当の「わかった」にする「ミニ教材」の開発
学習方略③ 6年2組	わりきらず問い続ける子の育成 —多視点統合へ向かう見方・考え方の転移を促す社会科授業—